

CSR(企業の社会的責任)への取り組みについて

2019.4.1

株式会社ナステクノ

代表取締役社長

金井 昌美

1. 基本的な考え

経営理念である「共存・共栄」「誠実・熱意・創意」を掲げており、CSRの基本となる「社会の持続可能性への責任」を果たすことを宣言しています。

2. 推進活動

(1) 推進体制

- ① 責任者:金井社長 (代理者: 長谷川取締役)
- ② 推進事務局:管理部門

(2) 推進活動

① 環境への貢献

- a. ISO14001:2015 の認証継続と環境活動の継続的改善の実施。
認証機関:JQA 認証番号:JQA-EM6325 (2018.03.19~)
- b. Fun to Share-気候変動キャンペーン(低炭素社会を作る-環境省登録 No.53550230)の推進。
・ 宣言タイトル:クールビズ&ウォームビズ'全員参加で、低炭素社会へ
- c. エコキーパー事業所としての地球温暖化防止対策活動(栃木県知事認定 No.27-048)
- d. ゴミ減量等協力事業所としての産廃物削減活動(那須塩原市長認定 No.第7号)
- e. 環境連絡員としての那須塩原市の環境保全活動(那須塩原市長委嘱 H28.6.3)
- f. 環境月間を中心とした地域住民への環境奉仕活動。
- g. 生物多様性及び生態系の保護活動(地方公共団体提唱行事への協賛)

② 人権啓発と障がい者雇用拡大

- a. 人権尊重の精神に則り、要員が人権問題を正しく理解し、人権を尊重しあう健全な職場づくりを推進し、「いきいきと働ける職場づくり」「新たな価値の創造」を実現して行く。
- b. 障がい者の雇用機会を拡大
新規採用の機会があれば、障がい者雇用促進法に基づく障がい者雇用を推進する。

③ 地域社会貢献活動

- a. 工場周辺地域の清掃活動。
- b. 仕入れや発注先は地元を優先し、地域経済の発展に寄与する。
- c. 自治会事業所会費への協賛。

以上

「CSR(Corporate Social Responsibility)企業の社会的責任」

企業活動をする中で、自社の利益だけでなく、社会全体に与える影響や企業が行うべき社会貢献にも配慮した行動を選ぶという企業のあり方を意味する。企業の社会的責任においては、消費者や投資家、社会の構成員全体といったステークホルダー(利害関係者)との関係が重視される。